

【令和7年度重点目標】

担当部局名	武石地域自治センター
-------	------------

【令和8年度重点目標】

重点目標	辺地計画、過疎地域持続的発展計画に掲げる主要事業等の推進
具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等
① 辺地計画に沿った事業の推進 (1) 辺地債を活用した事業の推進	① (1) 計画事業の実施
② 過疎地域持続的発展計画に沿った事業の推進 (1) 過疎債を活用した事業の推進 (2) 前過疎計画の最終評価の実施 (3) 空き店舗等活用支援事業の推進 (令和8年度から対象エリア拡大)	② (1) 計画事業の実施 (2) 事業実績・効果等、評価の実施 (3) 交付金実績 2件
③ 武石スマートシティ化推進事業の実施 (1) RTK中継基地局の整備 (2) トラクター自動操舵装置設置の支援 (3) 社会実装の方向性を検討	③ (1) RTK中継基地局の設置 (2) 農業者への補助制度整備 (3) 関係業者及び庁内関係課との連携により調査・研究を実施
④ 武石財産区の財政調整基金を活用した地域振興策の実施 (1) 財産区議会との調整を図り、地域住民への還元による振興策を検討、実施	④ (1) 武石地域の振興策を実施

重点目標	まちづくり活動拠点の利活用、参加・協働による地域づくりの推進及び防災体制の強化	
	具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等
① 武石地域総合センター活用促進 (1) にぎわい広場を活用した武石魅力発信事業の実施 ② 住民自治組織との連携によるまちづくり事業への支援 (1) 住民自治組織との連携とまちづくり計画に基づく支援 ③ 第三次武石地域全域公園化構想関連事業の推進 (1) 構想の周知と地域住民による協働事業の支援 (2) 獣害防止柵設置資材等支給事業 (3) 樹木破砕機、草刈機の貸出事業 (4) 「信州武石余里一里花桃の里」運営支援事業		① 市民との協働による交流イベントの実施 ② 地域担当職員を主とした事業協力 ③ 自治センターだよりに掲載2回以上 リーフレットの全戸配付 自治会等3団体以上に支給 自治会等に延べ10回以上 無料シャトルバス運行 (4/25、26、29の3日間) 仮設トイレ4基設置支援 (4/15～5/6)
④ 防災体制の強化及び防災の向上に向けた取組 (1) 警報・災害対応連携 (2) 防災訓練の実施 (3) 自主防災組織リーダー研修会の実施 (4) 地域との連携による防災対策事業の実施		④ 本庁各担当課、武石地区防災支援協会等との継続的な連携体制の強化 (2) 参加者150人 (3) 全18自治会対象50人 (4) 各団体との連携により、ワークショップ、地域防災会議を開催

重 点 目 標	多彩な地域資源を生かした観光の振興、活力ある農業の推進
具体的な重点取組項目（箇条書き）	
期限・数値目標等	
① 観光施設等の整備事業等の推進 (1) 武石温泉うつくしの湯（ろ過機更新） (2) 武石番所ヶ原スキー場（リフト整備） (3) 雲浜荘廃止後の処分の方針 (4) 美ヶ原高原観光バス運行事業 (5) 美ヶ原高原本道等整備維持工事 (6) 巢栗溪谷緑の広場キャンプ場内施設解体 (7) 森林環境譲与税を活用した事業の実施 (7-1) （巢栗溪谷遊歩道周辺の環境整備） (7-2) （ともしび公園・武石公園周辺の環境整備）	① (1) ろ過機（1台）の更新 (2) 第2リフト1,3号支柱線路金物整備 (3) 処分の方針決定 (4) 7/25～9/23の間の土日祝日2日間 (5) 階段部分の擬木化施工及び老朽化した木道の撤去 (6) 老朽化したバンガロー（10棟）の解体撤去及びテントサイト造成 (7) (7-1) 支障木の伐採等 (7-2) 危険木の伐採等
② 将来における地域農業の方向性を明らかにする「地域計画」の見直し (1) 地域計画見直しのための地域懇談会の開催	② (1) ブラッシュアップ会議開催
③ 美ヶ原台上の整備及び資源としての価値の向上 (1) 美ヶ原高原整備事業の実施及び今後の方向性の検討 (2) 美ヶ原高原美術館、道の駅設置者との情報共有	③ (1) 老朽化施設の解体、駐車場の舗装剥ぎ取り整備及び美ヶ原高原体験型可動産実証事業の実施 利活用に向けた民間事業者との協議継続 (2) 美ヶ原観光バス等、観光振興について都度情報共有実施
④ 練馬区との連携による事業の実施 (1) 交流事業の実施	④ (1) 武石財産区主催、練馬区・上田市共催による「森でつなぐ・育む植栽まつり」の実施 各イベントへの参加 関係機関との交流事業の検討

重点目標一覧表

【令和7年度重点目標】

4

重 点 目 標	地域に根ざした医療の維持・充実	各部局の 自己評価	○
具体的な重点取組項目（箇条書き）		達成状況・達成度	
① 武石診療所の維持・充実 （1）国保依田窪病院の重点項目に沿った診療所業務の実施 【重点項目抜粋】 5 住民の一番の安心となる地域医療 （2）診療所のPR等情報発信 （3）訪問診療、訪問看護の充実 （4）ふるさと寄附金を活用した財源の確保		（1）9年度以降の体制について検討 財政課1回、依田窪病院1回 （2）地域自治センターだよりに「武石診療所通信」を6回掲載し季節ごとの健康情報を提供 診療所からのお知らせをホームページやエリアトーク等により随時住民へ周知 地域内のイベントにおいて参加者の健康相談や救護業務に従事 （3）訪問診療13人（年度当初16人。施設入所等により減少） 訪問看護11人（年度当初 5人） 包括支援センターや地域ケアマネジャーと情報共有（各1回/月） （4）診療所基金への積立額7,478千円 （Hコース決算見込：1,468件 29,724千円）	

担当部局名

武石地域自治センター

【令和8年度重点目標】

4	重 点 目 標	地域に根ざした医療の維持・充実
	具体的な重点取組項目（箇条書き）	
	① 武石診療所の維持・充実 （1）診療所運営体制の方向性の決定 （2）診療所のPR等情報発信 （3）訪問診療、訪問看護の充実 （4）ふるさと寄附金を活用した財源の確保	
	① （1）令和9年度以降の運営体制の方向付け （2）地域自治センターだよりに記事掲載 年3回 ホームページ更新、エリアトーク、メール、Xによる情報提供 随時 （3）訪問診療件数の増加（令和8年度当初 13人） 訪問看護件数の増加（令和8年度当初 11人） （4）ふるさと寄附金の診療所基金への積立額 7,000千円	